

(4) 基盤の整備

①	学校教育における外部講師を活用したがん教育の推進
②	がん診療に携わる化学療法専門医や放射線治療医、病理診断医、看護師、薬剤師等の人材確保・育成
③	医療機関に対するがん登録への理解促進、 がん登録情報の効果的な利活用に向けた方策の検討

5. 目標

指 標	現 状	⇒	目 標
がん検診受診率	胃がん 男 56.5% 女 42.3% 大腸がん男 49.0% 女 40.4% 肺がん 男 54.5% 女 48.0% 乳がん 46.2% 子宮頸がん 42.7% (令和4年度)	⇒	それぞれ 60%以上 (令和11年度)
年齢調整罹患率	356.0 (令和元年)	⇒	全国平均以下 (令和11年度)
75歳未満年齢調整死亡率	74.6 (令和4年)	⇒	全国平均以下 (令和11年度)
緩和ケアチームのある病院数	13 施設 (令和2年)	⇒	15 施設 (令和11年度)
地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等実施件数（人口10万人あたり）	県北 38.6 件 県央 575.2 件 県南 0 件 県西 31.7 件 (令和3年度)	⇒	県北 100 件 県央 900 件 県南 100 件 県西 100 件 (令和11年度)
外部講師を活用してがん教育を実施した学校の割合	2.9% (令和4年度)	⇒	全国平均以上 (令和11年度)